

ニヤノ幾二郎 （女名付） 小説家、英文學翻譯家。明治二十年十月十五日
兵庫縣生れ、昭和十六年五月一日歿（八七七一九四）。東京帝國大學文
學部英文科卒。文化學院教授など。大正九年十一月谷義二郎等と同人誌
『行路』を發刊して小説を發表せし、のち翻譯に専ら。

著書『山靈』（前川堅市編、昭和十七年十月十五日文園社）。

譯書、ラフカディオ・ヘルン著『東曲文學評論』（十一）谷義二郎共譯

大正十五年五月二十日聚英閣。再刊、昭和八年十一月二十日岩波書店

『岩波文庫』（一）、コンラッド作『魔風』（昭和十二年二月五日岩波書

店『岩波文庫』。再刊、二十六年五月二十五日新潮社『新潮文庫』（一）、

ホーソン作『ワシダ・ブツク』（昭和十二年九月一日岩波書店『岩波

文庫』。再刊、二十八年十一月十五日『岩波少年文庫』（一）、サツカレ

作『虚榮の市』全六册（一、昭和十四年二月一日、二、四月二日、三

、七月二日、四、十五年一月二日、五、四月十五日、六、七

月一日岩波書店『岩波文庫』（一）、エミリ・ブロンテ （スゴット作

『嵐ヶ丘・魔鏡物語』 （不思議な依頼人） （安藤一郎共譯）、昭和十六年一月二十日

河出書房『新世界文學全集』（一）、マコーン作『危険な年齢』（昭和十

七年十月二十日中共公論社『現代世界文學叢書』。再刊、二十八年二

月二十一日筑摩書房）、エミリ・ブロンテ作『嵐ヶ丘』全二册（上・

昭和二十四年五月五日、下、二十日岩波書店『岩波文庫』（一）等。